

珠洲

広報すず

10

No.794

October 2020

◇ 今月の表紙 ◇

「直小学校 稲刈り体験」

◇ 今月の主な内容 ◇

・芸術祭新聞 ・シリーズ「糖尿病 第1回～糖尿病と目～ ・今月のお知らせ ほか



奥能登国際芸術祭 2020+

(おくのとこくさいげいじゆつさいにーぜろにーぜろぶらす)



当初の「奥能登国際芸術祭2020」に「十(プラス)」を加えた新名称と新ロゴ。 「十」には、開催年が1年増えるという意味だけではなく、準備期間が増えたこと、当初予定していた芸術祭にさらなる魅力を加えるという意味が込められています。

加えて、コロナ禍に対応するための新たな生活様式と、新たな芸術祭スタイルの創造によって、徹底した安全と、より多様な楽しみ方を提供する「十」の意味も込められています。

9月25日(金)、奥能登国際芸術祭実行委員会第2回総会にて「奥能登国際芸術祭2020」の新名称と新ロゴが決定し、来年の芸術祭に向けてスタートを切りました。

来秋の開催に向けて 新名称・新ロゴ決定



【予定会期】
2021年9月4日(土)～
10月24日(日) 51日間

奥能登国際芸術祭
実行委員会事務局
(奥能登国際芸術祭推進室)
TEL: 82(7720)
FAX: 82(7727)
Email: info@oku-noto.jp
HP: https://oku-noto.jp

【WEBサイト更新】

奥能登国際芸術祭公式WEBサイトでは、新たに市民総参加型プロジェクト「ジェクト」珠洲の大蔵ざらえのページを追加しました。

みなさんから寄贈いただいた民具についても、一部紹介しています。

また、9月25日までに参加が決定している47組のアーティストのプロフィール情報も掲載しました。



「奥能登国際芸術祭2020+」開幕まで338日

予定会期：2021年9月4日(土)－10月24日(日) 51日間 (10月1日時点)

大蔵ざらえコレクション



【足踏み式脱穀機】

■収集地区 大谷
■寄贈者エピソード 父が知り合いから譲り受けた農具で、物心ついたときには、すでに家にありました。小豆を作ったら使おうと思っていましたが、結局使わないままになっており、寄贈しました。

【桶】

■収集地区 大谷
■寄贈者エピソード おひつとして使用していました。分家して家を建てた際、自宅で冠婚葬祭を行うことも考えて、購入したものです。



〆踊る場所のリクエストを募集中〆

ひびのこづえ映像制作プロジェクト

毎年スズバカで開催してきたひびのこづえさんのパフォーマンス公演。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できませんでした。

そこで、次回芸術祭の作品制作に先駆け、新作の衣装を身にまとったダンサーが珠洲のいたるところで踊る映像制作を行います。

「ここで踊ってほしい!」「この風景とひびのさんの衣装のコラボレーションを見たい!」というあなただけが知っている珠洲のとおきのスポットを教えてください! みなさんのご応募お待ちしております。

●募集内容

珠洲市内の立ち入り可能な場所で、ひびのこづえさんの衣装を着たダンサーが踊り、撮影をできる場所 ※屋内外は問いません

●受付期間

10月4日(日)まで

●応募方法

実行委員会事務局まで電話またはメールにてご応募ください

※必ず採用されるわけではないのでご了承ください



▲穀物を風の力で選別する「唐箕」



9月17日、直小学校で、5・6年生19人が稲刈りを体験しました。農事組合法人「きずな」のみなさんの指導のもと、稲刈りからはざかけまでを行い、お米を食べるまでの苦労や収穫の喜びを体感しました。

また、毎年「珠洲郷土民謡研究会」の塾長池谷内吉光さんから「田植え唄」を教わり、披露してきた児童たち。今年は臨時休校で田植えができませんでしたが、えがけできなかった分、4年生が、もみを玄米にするときの労働唄「臼すり唄」を習い、全校児童に披露。6年生が唄に合わせてひき臼や唐箕で当時の作業を再現しました。



直小学校稲刈り体験



〆カラーでお届け〆

CAMERA ニュース

キリコや曳山などの運行が中止となった今秋。市内では別の形で地域を盛り上げようとしたみなさんの姿がありました。その一部をご紹介します。

9/14 上戸龍神太鼓、秋祭りに合わせ 町内5か所で巡回演奏

上戸龍神太鼓保存会のみなさんが、保育所や小学校、神社で迫力の伝統太鼓を披露しました。



9/11 蛸島底曳網船団が呼び掛け 漁船が蛸島漁港を彩る

蛸島底曳網船団のみなさんの呼び掛けで、日中は色鮮やかな大漁旗、夜はライトアップした漁船が並んだ蛸島漁港。華やかな漁船と集まった人々の熱気で、祭りさながらの雰囲気になりました。



令和3年度 保育所入所申し込み 受付開始



■教育標準時間 8時00分～13時00分

■保育標準時間 7時30分～18時30分

■保育短時間 8時00分～16時00分

※保育を必要としない教育標準時間は月曜日から金曜日の平日のみとなります(行事を除く)

※保育を必要とする場合は、その理由を総合的に判断し、標準時間・短時間のどちらかになります

※保育時間が延長となった場合は、時間外保育料がかかります

■保育所

宝立	☎(84)1408
上戸	☎(82)1527
飯田	☎(82)0479
若山	☎(82)0142
正院	☎(82)1974
蛸島	☎(82)1952
みさき	☎(88)2001

■申込方法

令和3年度中の入所を希望する場合は、各保育所または市役所1階福祉課で「教育・保育給付認定申請書(兼)入所申込書」を受け取り、必要事項を記入し入所を希望する保育所へ提出してください。

なお、現在入所中の児童も改めて手続きが必要です。職場復帰する人などで、年度途中に入所を希望する場合も、受付期間中に申し込みください。また、就労や育児休業を理由に保育を希望する場合は、勤務証明書の提出が必要です。

■申込締切 10月30日(金)

問い合わせ

■福祉課子育て支援係 ☎(82)7747



ロタウイルス感染症予防接種について

令和2年10月1日からロタウイルスワクチンが定期予防接種に追加されました。対象は、市内に住所がある、令和2年8月1日以降に生まれた乳児で、接種費用は無料です。対象者には、保護者あてに案内しますので、ご確認ください。

問い合わせ ■健康増進センター ☎(82)7742



▲ロタウイルス感染症は、乳幼児をはじめ子どもに多い急性胃腸炎を引き起こす感染症。3～5月にかけて最も多く発生します

新型コロナウイルスとの同時流行をおさえるためにも、受けましょう！

インフルエンザ予防接種費用を助成

インフルエンザの発症と重症化を予防するだけでなく、新型コロナウイルス感染症との同時流行をおさえるためにも、インフルエンザ予防接種を受けましょう。

■対象者 市内に住所があり、次の①～③のいずれかに該当する人

① 65歳以上の人

② 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい(身体障害者手帳1級相当)がある人で、厚生労働省令に定めるものに該当する人(詳しくは医師に相談ください)

③ 1歳から今年度満18歳になる人

※いずれも年齢は接種日当日のもの

■接種期間 10月15日(木)～12月28日(月)まで

■接種費用 1回につき500円(直接医療機関で支払い)

※13歳未満は2回、13歳以上は1回まで上記費用で受けられます

※生活保護受給者は無料で接種できます。医療機関に申し出てください

■持ち物 ①健康保険証など住所・生年月日を確認できるもの

②健康手帳または母子手帳

◎予防接種は下記医療機関に直接申し込みください

医療機関名	電話番号
なかたに医院(上戸町)	☎(82)8333
あいずみクリニック(飯田町)	☎(82)0002
みちした内科クリニック(飯田町)	☎(82)0877
珠洲市総合病院(野々江町)	☎(82)1181
折戸診療所	☎(86)2301
大谷診療所	☎(87)2410
田中クリニック(野々江町)	☎(82)0500
小西医院(正院町)	☎(82)6800
升谷医院(能登町松波)	☎0768(72)1151
栗倉医院(輪島市町野町)	☎0768(32)0018
まるおかクリニック(穴水町)	☎0768(52)8228

【注意事項】

●①②の対象者で、左記医療機関以外での接種を希望する人は、確認のため医療機関名と接種医師名をご確認のうえ、健康増進センターへ申し込みください。事前に申し込みがない場合は、助成を受けられないことがあります



問い合わせ ■健康増進センター ☎(82)7742

知らないうちに、拡めちゃうから。



引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力をお願いします

- ・こまめに手洗い、手指消毒
- ・咳エチケットの徹底
- ・こまめに換気
- ・身体的距離の確保
- ・3密(密集・密接・密閉)を避ける
- ・毎朝の体温測定、健康チェック。発熱または風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養



珠洲市は、
糖尿病の人の
割合が奥能登で1番？



「糖尿病」

放置せず、早めの対処を

糖尿病は、高血糖状態が続いて全身の血管が傷つき、さまざまな障がいを引き起こす病気です。糖尿病の初期は、自覚症状がほとんどなく、放っておくと失明したり、腎臓病、神経障がいなどを引き起こしたりします。

「糖尿病の悪化は防ぐことができる？」

珠洲市の平成30年度の国民健康保険加入者の健診結果によると、糖尿病が疑われる人と糖尿病治療中の人を合わせた割合（上記）は、県内で4番目に高く、奥能登では最も高いという結果でした。

一方で、糖尿病治療中の人で、血糖コントロール不良の人（HbA1cが7.0パーセント以上）の割合は、県内で6番目に少ないという結果でした。

が疑われる、もしくは治療中の人の割合は多いが、治療につながることで糖尿病の悪化を防ぐことができていると考えられます。

シリーズでお伝えします

早めの対処が鍵である糖尿病。予防・改善につなげていただくため、今月からシリーズでお伝えします。

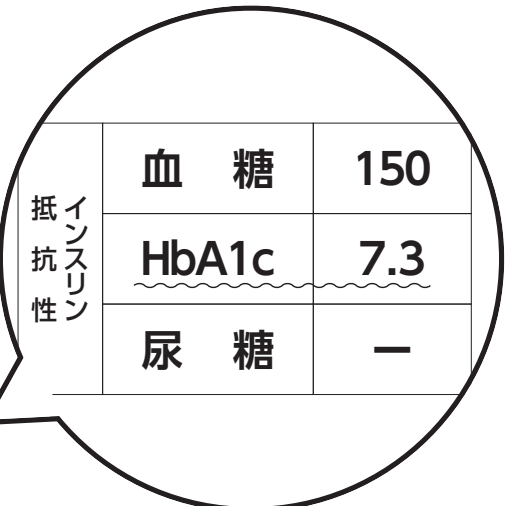
第一回は、糖尿病と目。
大貫眼科医院の大貫和徳医師に、糖尿病と目の関係についてお聞きしました。

これらのことから、糖尿病

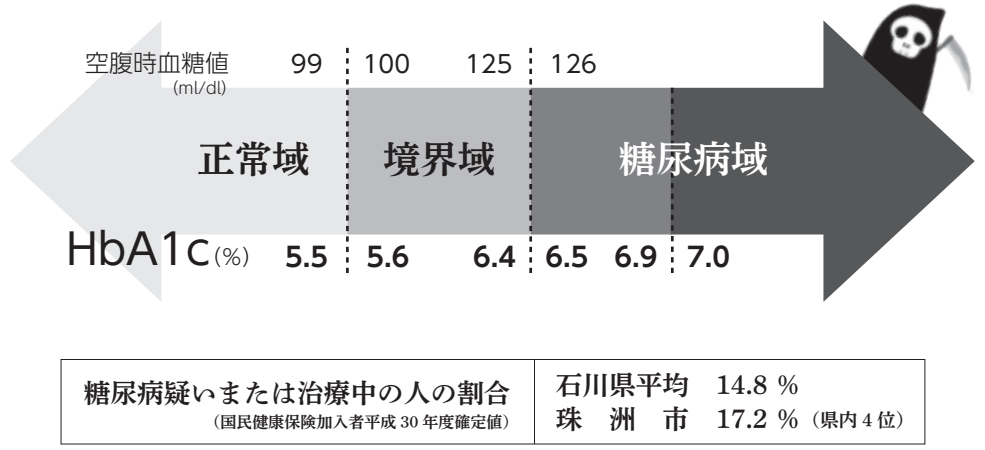
珠洲 太郎

定期健康診断 結果一覧

	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳
身長	168.4	168.8	168.5	168.5	167.8
体重	70.4	70.4	68.5	68.5	67.7
BMI	25.2	25.2	24.6	24.6	24.1
血圧	104/64	104/64	102/64	102/64	99/65
中性脂肪	104.5	94.5	85.5	85.5	87
HDLコレステロール	57	52	62	55	70
LDLコレステロール	158	175	158	171	158
ALT/AST	14	11	12	9	12
γ-GTP/α-GPT	22	15	15	14	16
尿酸	400	385	385	385	385
血糖	100	100	115	112	106
HbA1c (NGSP)	5.5	5.5	6.0	6.0	6.0
尿糖	—	—	—	—	—



健診結果の、
ヘモグロビンエーワンシー
HbA1cの値を
チェック！



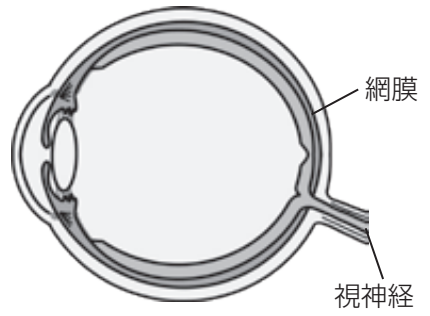
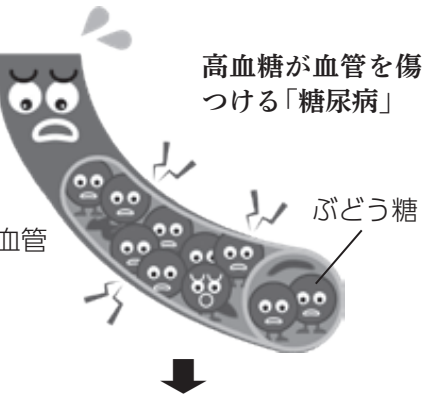
「糖尿病で、目がつぶれる」

あながち嘘でもない

①糖尿病と目の関係について教えてください

『糖尿病』と聞くと尿の病気と思われる方もいるかもしれませんが、むしろ血液・血管がこの病気の中心です。血液中の過剰な糖が血管を内側から傷つけ、身体中のいたるところで不具合を生じさせる病気です。特に比較的細い血管で構成される『腎臓』や『網膜』が早い段階でダメージを受けます。

例えば、腎臓の血管が破壊されると尿糖が現れ、網膜血管が破壊されると『糖尿病網膜症』



細い血管を持つ目に、必要な血液が流れず、失明の引き金に

となり、進行すると視力障がい、最悪の場合失明に至ることもあります。

『糖尿病で目が潰れる』というのは、あながち嘘でもないのです。

②『糖尿病網膜症』とはどのような病気ですか

『網膜』は体内で唯一、光や色を感じ取る視細胞を持つ神経が集まっています。この網膜を栄養する血管が、高血糖により徐々に破壊されると血流障がいから網膜の虚血（臓器や組織に必要な血液が流れ

ない状態を生じます。

これら一連の変化が『糖尿病網膜症』という病気で、進行すると視機能障がいの原因となります。日本人の中途失明原因として、緑内障につづき第2位の病気です。

③発症と症状について教えてください

糖尿病の程度や血糖コントロールにもよりますが、罹患から10年ほどで網膜症を発症します。

網膜症は、網膜に点状出血などが見られる単純糖尿病網膜症から始まりますが、この時点ではほとんど無症状です。その後も高血糖が続くと数年で網膜の虚血が起こり、増殖前糖尿病網膜症、さらに増殖糖尿病網膜症と進行し視力低下から失明に至ります。

増殖糖尿病網膜症では、虚血により新生血管という不良血管が眼内に発生します。不良血管ですので漏れや大出血を繰り返し、視力低下や失明



大貫眼科医院 大貫和徳 医師

の引き金になります。網膜症の最終段階ともいえる血管新生緑内障を併発した場合、目が見えなくなるばかりか、持続する眼痛や頭痛を伴うこともあります。

④どのような人が『糖尿病網膜症』になりやすいのでしょうか？

ここまで、糖尿病・糖尿病網膜症の怖い部分をお話してきましたが、全ての糖尿病患者が罹患10年前後で網膜症になるわけではありません。

糖尿病であっても血糖コントロールがしっかりとされていれば網膜症にはなりません。逆に血糖コントロールがいたって不良の場合は、かなり早期でも発症することがあ



早めの血糖コントロールが鍵

ります。視力低下により眼科を受診し、糖尿病を指摘される例も少なくありません。また、血管へのダメージは糖尿病以外にも高血圧、高脂血症、加齢などによっても起こります。これらを併せ持つ方は、より注意が必要です。

気になったら、 無症状でも受診を

⑤糖尿病網膜症の治療はどのようなことをするのでしょうか？

まず最も重要で確実な治療は血糖コントロールです。HbA1cが7.0パーセント以下を目標値とします。

特に初期の網膜症では、血糖コントロールのみで自然回復する症例も多くみられます。逆に眼科的な治療を総動員しても、血糖コントロールがつかない限りは、最終的には失明となる可能性が高いのです。

血糖コントロールがつかずに網膜症が進行した場合、レーザー光線を用いた治療や、入院を伴う手術も必要となりますが、これらは、視力回復よりもむしろ先の失明を防ぐための治療と考えた方が良いでしょう。

また近年では網膜症に合併した黄斑浮腫に対し、浮腫の軽減、視力回復を目的とした治療として『硝子体注射』が広く行われるようになりまし

た。ただし治療効果は一時的で、再発の度に注射が必要となります。

そして、レーザー・手術・硝子体注射はいずれも高額な費用が必要となることを付け加えておきます。病初期より血糖コントロールをしっかり行っていればかからなかったはずの費用です。

⑥眼科を受診する目安や受診頻度について

1年に1度の眼科受診は必要かと思えます。特に初めて糖尿病と診断された方は、実際にいつから高血糖であったか分からない場合もあるので、まずは一度、早めの眼科受診をお勧めします。

その後の受診時期は、眼の状態やこれまでの血糖値などを踏まえて眼科医が指示します。そのため、受診の際には、検査結果などをお持ちいただけるのとより良い判断ができるかと思えます。

⑦市民のみなさんへメッセージをお願いします

中途失明の原因として最多の『緑内障』、2位の『糖尿病網膜症』はいずれも早期発見と適切な治療・管理で失明を防ぐことが可能です。一方で、ある程度病状が進行するまで症状がほとんどないという厄介な共通点もあります。

気がかりなことがあれば、手遅れになる前に診断、治療開始ができるよう、無症状でも遠慮なく眼科受診していただけると良いかと思えます。もっと言うと気がかりなどなくても、年に一度くらいは健診感覚で受診いただいても良いのかもしれません。

最後に、今回お話しさせていただいた中で『血糖コントロール』という言葉がたくさんあったかと思いますが、では、どのようにすれば良いのか？血糖コントロールについてはもちろん食事と運動が基本となるのですが、身体の事情、内服やインスリン療法などのおののかかりの個人差があります。まずはご自身の全身の状態をよく知る内科の主治医の先生、かかりつけの先生とよくご相談されることをお勧めします。

あなたも早速、HbA1cの値をチェック！ 検診を受けましょう！

健康増進センターで行っている今年の集団検診は、残り6回となりました。まだ検診を受けていない人は、今すぐ申し込みましょう。また、女性がん検診は、医療機関で個別受診ができますので、日程が合わない方はご利用ください。



新型コロナウイルス 感染症対策

- ・受診の際は、マスクの持参着用や手指消毒など、感染予防対策にご協力ください
- ・密集を防ぐため、受付時間を指定します。問診票送付時にお知らせしますので、その時間にお越しください

- 会場 健康増進センター
- 受付時間 8時30分～10時30分の間で事前に指定された時間
- 申込方法 ①広報すず5月号と同時に配布した、ピンク色の「健診・がん検診のお知らせ」に付いている、申し込みはがきを記入し、健診日の10日前までに投函してください。
②はがきをなくしてしまった人は、健康増進センターの窓口または電話でお申し込みください。

月日(曜日)	一般・特定 健診	がん検診						骨粗 しょう症	肝炎
		胃	大腸	肺	乳	子宮	前立腺		
10月18日(日)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10月28日(水)	●	●	●	●			●		●
11月2日(月)	●	●	●	●			●		●
11月8日(日)	●	●	●	●		●	●		●
11月14日(土)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11月17日(火)	●	●	●	●			●		●

- 内容 子宮頸がん・乳がん検診 ※12月28日(月)まで
- 会場 珠洲市総合病院 ☎(82)1181
市立輪島病院 ☎0768(22)2222
※上記医療機関以外を希望される方は健康増進センターまでご連絡ください
- 申込方法 医療機関へ直接、電話で申し込みください

路線バス往復代金を助成します！

今年度から検診を受診する方対象に、ご自宅近くのバス停、または希望されるバス停から、健康増進センターまでのバス料金を助成します。

- 対象路線 北鉄奥能登バス株式会社が運行する「大谷A・B、木の浦線、三崎線、転換バス」珠洲市が運行する「まちなかバスすずらん、三崎線、小屋線、若山線」※特急バスは対象外です ※通常ダイヤでの運行となります
- 申込方法 下記まで電話で申し込みください。その際、希望する乗降バス停をお伝えください。検診受診日当日のみ使えるバス無料券を郵送します。
- 申込期限 申込検診日の一週間前まで

問い合わせ ■健康増進センター ☎(82)7742



ご活用ください！ 糖尿病連携手帳



受診時には、自身の病状やHbA1cが分かる検査結果があると、より良い判断につながります。そこで、検査結果や経過などが記録できる「糖尿病連携手帳」をご活用ください。

希望する方は健康増進センターやかかりつけ医にご相談ください。

■健康増進センター ☎(82)7742

糖尿病予防教室

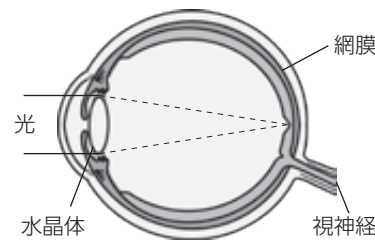
珠洲市総合病院では、毎週水曜日に「糖尿病予防教室」を開催しています。詳しくは、広報すず折り込みの「くらしのガイド」をご覧ください。

「白内障」と糖尿病

高齢者の目の病気としてよく耳にする『白内障』ですが、これは水晶体が濁ることにより網膜に届く光が少なくなるために起こる視力障がいのことです。

では何故濁るのか？水晶体を構成するタンパク質の長期にわたる酸化および糖化のストレスが大きな要因と言われています。このため異常な高血糖の続く患者さんでは若年であっても急速な白内障の進行をみることがあります。

白内障のみで失明に至ることはまれですが、眼底の観察が不鮮明となり網膜症の管理や治療に支障をきたすことがあります。また、視力低下を自覚する程の白内障となると、ご高齢の方と同様のいわゆる白内障手術が適応となります。





「検温・消毒を徹底」



「避難スペースを分け」



「アプリ kintone を活用した
情報伝達訓練」



「発熱者用隔離スペースでの問診」

珠洲市総合防災訓練

迷わず避難することが重要。日ごろから災害時の行動の確認を。

全国各地で、記録的な大雨が続き、河川の氾濫や土砂災害など、甚大な被害をもたらした今年の長梅雨。今も、避難生活を余儀なくされている方が大勢いらつしやいます。

また、新型コロナウイルス感染症が収束していない状況下で、感染拡大防止を図りながらの災害対策が求められています。

そこで今年9月20日に、蛸島小学校を主会場とし、市内10か所において、新型コロナウイルス感染症対策を講じた避難所開設・運営訓練を実施しました。

大津波を想定した高台への避難訓練に加え、避難所でのアルコール消毒や検温、問診など、感染症対策に重点を置いた訓練を実施。「新しい生活様式」を意識しながら、一人一人ができることを確認・実践しました。

台風シーズンになりました 珠洲市防災メールの登録を！

珠洲市では、災害情報などを登録制の電子メールで配信しています。

気象庁の発表とほぼ同時に気象情報が届くほか、防災行政無線でお知らせする内容も配信していますので、ぜひご登録ください。詳しくは、珠洲市ホームページをご覧ください。

珠洲市 メール配信

検索

※「登録が難しい、分からない」という方に、メール配信サービス登録のお手伝いをしています。詳しくは右記までお問い合わせください。



問い合わせ

全国瞬時警報システム 全国一斉 情報伝達試験

災害発生時、J-ALERT(全国瞬時警報システム)から送られてくる国の緊急情報を確実に市民のみなさんにお伝えする訓練放送を行います。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

■日時 10月7日(水)
11時ごろ

■危機管理室 ☎(82)7725

危機管理室からのお知らせ

カメラニュース

8/28

次世代に伝えたいふるさとの味
蛸島小学校で普及活動事業



メニューは、「サザエご飯、もずくと豆腐のすまし汁、イカの鉄砲焼き、冷しゃぶサラダ、寒天ゼリー」

珠洲市食生活改善推進協議会による、「次世代に伝えたいふるさとの味普及活動事業」が蛸島小学校で行われ、5・6年生9名が参加しました。これは、地域の自然の恵みを生かした伝統食を伝えるために行われたもので、児童たちはサザエご飯や、イカの鉄砲焼きなどの調理に挑戦しました。

「イカってこんな感じなんだ!」「そうめんカボチャ、ごわごわしている」など、驚きの声をあげ、楽しみながら調理を進めた児童たち。最後は、食生活改善推進委員のみなさんと完成した料理を味わい、伝統食を通してふるさとの魅力に触れました。

江差 229

江差町のシンボルかもめ島で上映会

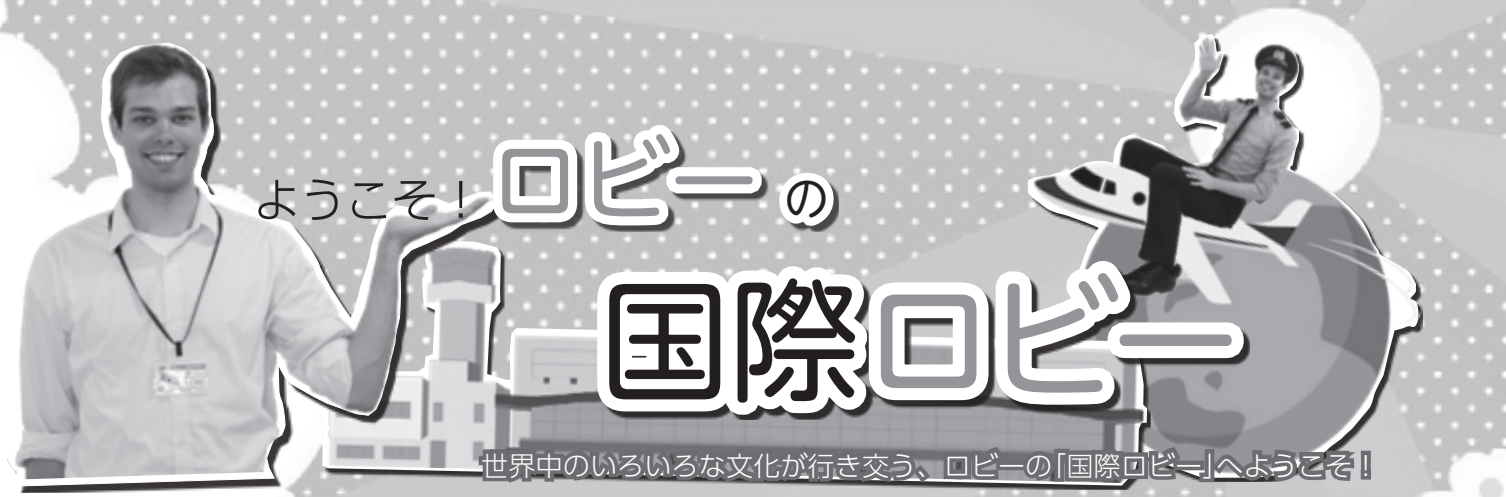
新型コロナウイルスの影響により当町の3大まつりが中止となる中、江差のシンボルかもめ島を舞台とした上映会「星空の下で観賞会」が、江差観光みらい機構の主催で開催されました。

当日は、島の使用されていない施設の外壁を白く塗りスクリーンとして活用。同機構が選んだ人気の洋画が上映され、来場者約140人が楽しみました。一人一人がソーシャルディスタンスを心掛けるなど、新しい生活様式を取り入れたイベントとして、感染防止策を徹底し実施されました。

また、観光協会が中心となり、アルコールや映画館の定番であるポップコーンなどの軽食も出店され、新たな夏の風物詩として今後期待されるイベントとなりました。



珠洲市と友好都市提携を結んでいる北海道江差町の話題を紹介!



世界中のいろいろな文化が行き交う、ロビーの「国際ロビー」へようこそ！！

国際交流員 ハンソン・ロバート・デービッドさんのお話 ㊤

アメリカでは10月といえばハロウィンです！アメリカ人の子どもにとってハロウィンはすごく楽しい一日です。地域によって習慣が異なるかもしれませんが、私の一番の思い出は「トリックオアトリート」のことです。トリックオアトリートは日本でも知られていると思いますが、実際にどのような行事かご存知ですか。和訳は「お菓子をくれないといたずらするよ！」ですが、昔から伝わってきたセリフで、本当はいたずらなんかもうしません。お菓子をもらう言葉だけになっています！

私の近所では、トリックオアトリートは31日に限られていたイベントでした。子ども達は仮装とお菓子を入れる袋（私の場合だと枕カバー）を用意し、暗くなったらトリックオアトリートが開始されました。

参加する家庭はまず、配るお菓子をたくさん買って置き、家の外のライトを付けます。そのライトが目印となり、トリックオアトリートに参加してお菓子を配っている家だと分かります。お菓子が無くなった家や買っていない家はライトを消しているの、トリックオアトリートに参加している子ども達は訪ねません。

当時は、近所の友達と協力して、いい物を配っている家を目指して行っていたことをよく覚えています。ほ

とんどの家がハロウィン用のミニお菓子しか配っていませんでしたが、フルサイズのお菓子やコーラを配った家庭もいくつかありました。仮装を少し変えて、再びその家にトリックオアトリートしに行った子どももいましたが、ばれたら怒られるので、私は遠慮しました。

トリックオアトリートの後、もらったお菓子を数えて友達と比べたり、好き嫌いで交換したりもしました。毎年、お菓子を50個くらいもらいましたが、食べることもよりも集めることが好きだった私は結局ほぼ全部友達にあげました。

子どものときはお菓子をもらえる楽しみにしか思いませんでしたが、振り返るとトリックオアトリートの大切さが分かります。近所の子どもと一緒に遊んだり、同行している近所の両親が話したりし、一体感を生む行事です。ハロウィンはもともとアイルランドで始まったのですが、100年前、アメリカでも人気になった理由の一つは「コミュニティを作る」ためだったそうです。とはいえ、最大の理由はおそらくお菓子業界の会社が広告をたくさん広めたことですが、理由を問わず子どもが喜び日になりました。

アメリカでは10月から1月にかけて、毎月特別な行事があるので、すごく楽しい期間です。10月のハロウィンをはじめ、感謝祭、クリスマス、お正月などいろいろあります。もうすぐ始まるので、私は日本にいても楽しみにしています！

★国際交流サロン★

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、10月の国際交流サロンは中止します。



▲昨年の珠洲市での「小学生ハロウィンパーティ」



日が暮れるのが早くなってきました。ドライバーは早めのライト点灯、歩行者は反射たすきの着用など、交通安全を心がけましょう。

9/17

教育・研究活動の連携協力 金沢工業大学と珠洲市で協定締結

金沢工業大学と珠洲市の教育・研究活動の連携協力に関する協定調印式が行われました。

市役所と大学をオンラインで結んで行われた今回の調印式。これまで、同大学の学生が授業で珠洲市の振興策を考えるなど、関係を深めており、今後さらなる交流と連携を図り、地域の振興・発展につなげることを目的としています。

泉谷市長は「地域課題の調査研究、課題解決に向けた実践的な取組に、大いに期待しています」とあいさつしました。

カメラニュース

9/3

交通事故のない社会を目指して 若山保育所・公民館で交通安全教室

若山保育所で交通安全教室が行われ、児童約20人が交通ルールやマナーを学びました。講師は、石川県警察本部と石川県生活環境部の職員が務め、手作りの絵本やパネル・体操で交通安全の大切さを分かりやすく丁寧に伝えました。児童たちは夢中で話を聞き、道路に急に飛び出さないなど、3つの約束を交わしました。

また、若山公民館でも老人会員を対象に交通安全教室が行われ、約20人が参加。交通安全だけでなく、振り込め詐欺防止などの啓発も行われ、笑いを交えながら、理解を深めていきました。



宝くじの助成金で 防犯灯を設置



一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を行っており、市では、この事業を活用し地域づくりを進めています。

今回、正院町区長会が地域住民の安全・安心のため、正院小学校裏の遊歩道に防犯灯を整備しました。

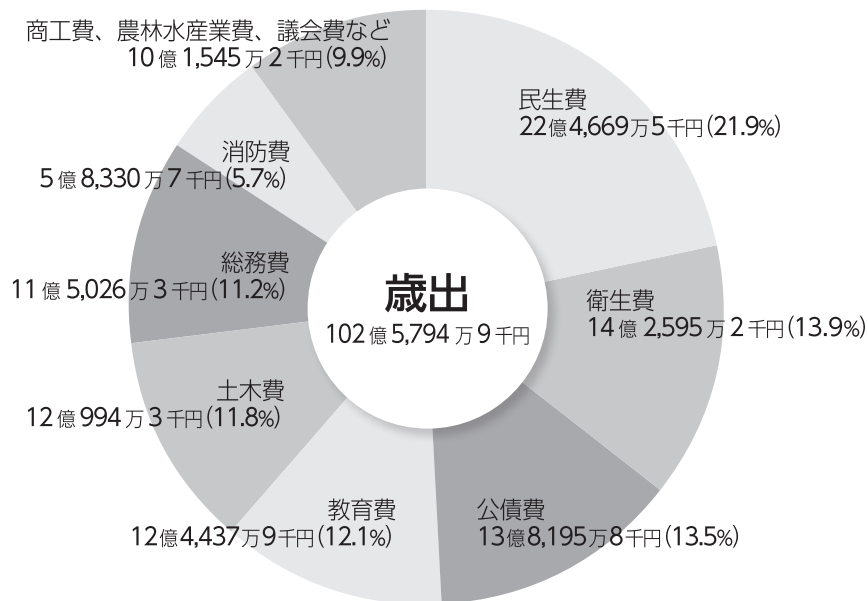
■企画財政課 ☎(82)7716

珠洲市の財政事情

令和元年度

市がさまざまな行政サービスを提供するために必要なお金は、みなさんが納めた税金や国・県からの交付金、補助金などでまかなわれています。そうしたお金がどのくらい入って、どのようなところにどれだけ使ったかを明らかにした令和元年度（平成31年4月から令和2年3月まで）の決算見込みがまとまりましたので、紹介します。

①一般会計の状況



令和元年度の一般会計の決算見込みは、前年度に比べ歳入は、10億6,000万3千円少ない10億4,475万5千円、歳出は、10億5,274万5千円少ない10億2億5,794万9千円となりました。

それでは、中身について見てみましょう。

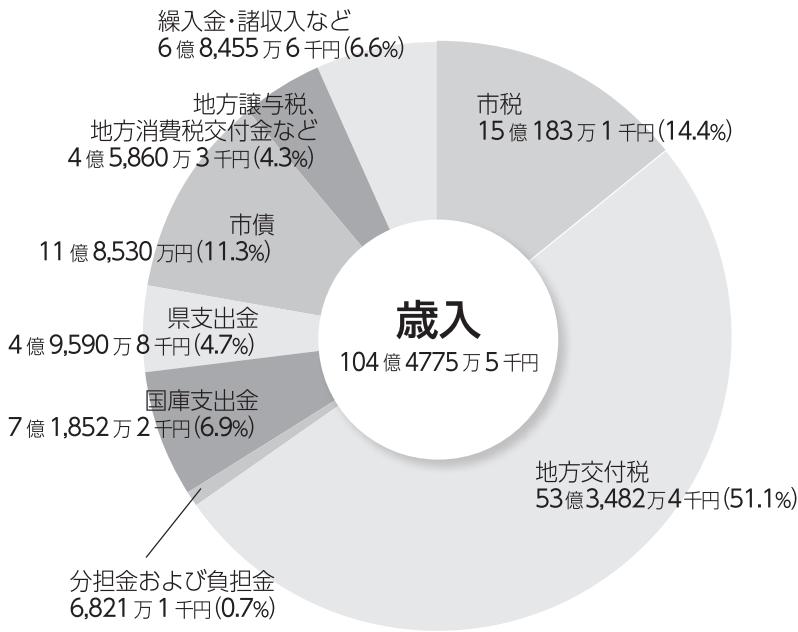
歳入では、市税が前年度に比べ、1,802万7千円少ない15億1,831千円。歳入全体の51.1パーセントを占める地方交付税は、3,232万2千円多い53億3,482万4千円。また、市債は前年度に比べ8億600万円少ない11億8,530万円でした。

一方、歳出では人件費や公債費などの義務的経費は、前年度に比べ、5,097万9千円少ない37億8,170万3千円となりました。

また、投資的経費は前年度に比べて9億8,701万3千円少ない15億8,053万6千円となりました。

限られた財源を有効に活用し魅力あるまちづくり、持続可能なまちづくり、安心して暮らせるまちづくりの3点を柱とした事業を実施しました。

一般会計の歳入と歳出の内訳



性質別歳出の内訳

義務的経費	37億8,170万3千円 (36.9%)
投資的経費	15億8,053万6千円 (15.4%)
その他の経費	48億9,571万円 (47.7%)

目的税(都市計画税・入湯税)の使い道

市税 15 億 183 万 1 千円のうち、目的税の都市計画税 4,964 万 3 千円は都市計画法に基づく事業に、入湯税 857 万 9 千円は観光の振興や消防施設の整備に関する事業などにそれぞれ使っています。下記のカッコ内の金額が、事業費に含まれる目的税充当額です。

都市計画税充当事業	事業費	充当額
下水道事業特別会計繰出金	3 億 7,007 万 4 千円	(4,964 万 3 千円)

入湯税充当事業	事業費	充当額
温泉管理費	128 万 5 千円	(16 万円)
観光施設維持管理費	3,517 万 9 千円	(585 万 9 千円)
観光宣伝事業費	1,762 万 7 千円	(104 万 3 千円)
消防施設維持費	422 万 2 千円	(76 万 4 千円)
消防ポンプ自動車整備費	1,796 万 3 千円	(75 万 3 千円)



主な投資的事業

一般廃棄物処分場整備事業費	3,195 万 5 千円
県営事業費負担金 (ほ場・道路・漁港など)	6,640 万 3 千円
森林病虫害等防除事業費	3,772 万 7 千円
水産基盤ストックマネジメント事業費	7,392 万 7 千円
道路の整備 (排水路などを含む)	3 億 9,588 万 4 千円
社会資本整備総合交付金事業 (公園整備)	9,424 万 2 千円
防火水槽新設事業費	4,708 万円
飯田小学校大規模改造事業費	4,273 万 4 千円
直小学校大規模改造事業費	2,596 万 4 千円
三崎中学校大規模改造事業費	2,905 万 7 千円
冷房設備設置事業費 (小学校・中学校)	4 億 489 万 2 千円

市税収入の状況

	収入済額	収納率
市民税(個人)	4 億 6,970 万 6 千円	97.3%
市民税(法人)	1 億 1,222 万 5 千円	98.3%
固定資産税	7 億 1,977 万 5 千円	93.5%
都市計画税	4,964 万 3 千円	87.2%
市たばこ税	9,442 万 3 千円	100.0%
軽自動車税	4,748 万円	98.0%
入湯税	857 万 9 千円	100.0%
計	15 億 183 万 1 千円	95.3%

市の借金の残高

一般会計(借入先別の残高)	
財政融資	75 億 3,854 万 7 千円
郵貯資金	974 万 5 千円
簡保資金	4,437 万 9 千円
地方公共団体金融機構	7 億 1,540 万 9 千円
そのほか(銀行、石川県など)	47 億 3,218 万 1 千円
計	130 億 4,026 万 1 千円

特別会計

下水道事業	62 億 370 万 9 千円
-------	-----------------

企業会計

病院事業会計	32 億 295 万 3 千円
水道事業会計	25 億 6,153 万 1 千円

全会計	計	250 億 845 万 4 千円
-----	---	------------------

用語解説

- 歳入 1 年間に入ってきたお金
- 歳出 1 年間に使ったお金
- 地方交付税 本来地方税として集められるべき税の一部をいったん国が税金として集め、県や市町村に再配分するお金
- 市債 市が借り入れたお金
- 公債費 借金の返済にあてるお金
- 義務的経費 支払いが義務づけられ節減できないお金
- 投資的経費 道路整備や公共施設整備などにあてられるお金

③一般会計の分析

令和元年度の市の一般会計決算見込み額は、歳出で 102 億 5,794 万 9 千円です。
分かりやすいよう額を約 1,000 分の 1 に置き換え、「珠洲太郎さんの家計簿」で例えてみました。

令和元年度版 珠洲太郎さんの家計簿 (決算見込みに基づいて作成・増減は前年度比)

基本給与 (市税)	150 万円	DOWN 2 万円
親からの仕送り (地方交付税、地方消費税交付金など)	579 万円	UP 4 万円
諸手当 (分担金および負担金)	7 万円	DOWN 1 万円
パート収入 (使用料および手数料)	11 万円	DOWN 1 万円
親からの特別な援助 (国庫支出金、県支出金)	121 万円	DOWN 7 万円
雑所得 (繰越金、諸収入など)	41 万円	DOWN 6 万円
預金の取り崩し (繰入金)	16 万円	DOWN 14 万円
借入金 (市債)	119 万円	DOWN 80 万円
計	1,044 万円	DOWN 107 万円

食費 (人件費)	151 万円	DOWN 4 万円
医療費 (扶助費)	89 万円	DOWN 2 万円
ローン返済 (公債費)	138 万円	± 0
光熱水費など (物件費)	138 万円	± 0
修繕費 (投資的経費、維持補修費)	176 万円	DOWN 100 万円
子どもへの仕送り (補助金、特別会計への繰出金など)	331 万円	UP 5 万円
預金 (積立金)	2 万円	DOWN 5 万円
計	1,025 万円	DOWN 106 万円

珠洲太郎さんの家計簿分析

収入(歳入)の分析

- 基本給与は昨年から若干減少し、収入の半分以上を親からの仕送りに頼っています。
- 大規模な建設事業がなかったため、借入金は減少しました。
- 今年も親からの特別な援助が減っています。親も自身の生活があるので今後も減っていくと思います。
- 将来に備えるため、預金の取り崩しや借入金はできるだけ抑えたいところです。

支出(歳出)の分析

- ローン返済が、全支出の 13.5 パーセントを占めています。これから大きな出費を抑えているため、今後は返済額が増えてくと思われます。
- 自分が親から仕送りを受けていながら、子どもたちへも仕送りをしなければなりません。今年は、子どもへの仕送りが増えました。
- 食費は、ここ数年間切り詰めてきましたが、これ以上の削減は限界です。収入増があまり期待できないのが現状であり、光熱水費などをはじめ、今後もできる限り支出を抑えていくことが大事だと考えます。
- 今年度は大規模な建設事業がなかったため、修繕費が大幅に減少しました。

企画財政課財政係 ☎(8 2) 7 7 2 1

②特別会計と企業会計の状況

- 国民健康保険
国民健康保険被保険者数は 3、697 人で、1 人あたりの医療費は 39 万円。総医療費は前年度比で 1・2 パーセントの減となっています。
- 下水道事業
汚水中継ポンプ場などの設備で老朽化している機器の更新工事を行いました。また、浄化槽整備では 21 基の浄化槽を設置しました。
- 介護保険
65 歳以上の高齢者 6、998 人のうち、18・2 パーセントにあたる 1、275 人が介護認定を受けています。高齢化が進み、介護サービス費用が増大していることから、介護予防に重点を置いた事業を展開しました。
- 後期高齢者医療
後期高齢者医療の対象者数は 4、053 人で、1 人あたりの医療費は 75 万 8 千円となり、総医療費は前年度比 4・6 パーセントの増となっています。
- 賃貸住宅事業
コーポ晴気台の修繕工事、加圧給水ポンプ取替工事などを行いました。
- 病院事業
医療体制の充実化を図るため、一般撮影装置をはじめ、一般 X 線撮影間接変換 FPD 装置、X 線骨密度測定装置や散薬調剤ロボットなどの医療器械を整備し、低床電動ベッドや与薬カートなどの備品を購入しました。
- また、旧 3 階東病棟を研修棟に改修する工事をはじめ、エレベーター防煙スクリーン設置工事、非常用放送設備更新工事や電子カルテ等医療情報システムの更新などを行いました。
- 1 日平均の患者数は、入院 120・6 人、外来 472・1 人、病床利用率は 74 パーセントとなっており、入院患者数・外来患者数ともに増加しました。
- 水道事業
効率的な経営体制を確立するため、簡易水道事業を上水道事業に統合しました。
- また、建設改良事業として、水道管路緊急改善事業(三崎地区)配水管布設替工事や三崎地区配水管布設替工事、宝立町鵜島地区配水管布設替工事などを行いました。

特別会計の収支

	総収入	総支出	差引残額
国民健康保険	17 億 2,064 万 9 千円	17 億 2,064 万 9 千円	0 円
下水道事業	9 億 3,293 万 3 千円	8 億 1,214 万 3 千円	1 億 2,079 万円
介護保険	27 億 4,927 万 2 千円	27 億 1,901 万 4 千円	3,025 万 8 千円
後期高齢者医療	2 億 8,905 万 7 千円	2 億 8,905 万 7 千円	0 円
賃貸住宅事業	2,661 万 8 千円	2,661 万 8 千円	0 円

企業会計の収支

病院事業

	収入	41 億 3,261 万 8 千円
収益的収支	支出	40 億 5,533 万 3 千円
	損益	7,728 万 5 千円
	収入	7 億 2,164 万 3 千円
資本的収支	支出	9 億 3,044 万 4 千円

水道事業

収益的収支	収入	6 億 5,074 万 2 千円
	支出	5 億 6,299 万 1 千円
	損益	8,775 万 1 千円
資本的収支	収入	1 億 945 万 7 千円
	支出	4 億 8,877 万 9 千円



案内・お知らせ

石川県最低賃金が「833円」に改正

令和2年10月7日から最低賃金が832円から833円に改正されます。

最低賃金は、パート、アルバイトなどの雇用形態を問わず、県内で働くすべての労働者に適用されます。

詳しくは、最寄の労働基準監督署または左記まで。

■石川労働局

☎076(265)4425

爆発事故を踏まえた
防火対策について

令和2年7月30日、福島県郡山市の飲食店で爆発事故が起き、死者1名、負傷者19名の被害が発生しました。

原因などは特定されていませんが、屋内ガス配管の腐食

部分から液化石油ガスが漏れ、何らかのきっかけで引火、爆発した可能性が考えられています。

ガス機器の取り扱いについて、あらためて次の注意事項の徹底をお願いします。

▽注意事項① ガス機器の定期的な清掃やメンテナンスを行ってください。

▽注意事項② ガス機器に異常を感じた場合やガス配管などに破損や著しい腐食などがある場合、直ちに使用を中止し、修理業者やメーカーに修理・交換などを依頼してください。

▽注意事項③ ガスを長期間使用しない場合や、使用を再開する場合は、ガス販売業者に連絡してください。

■珠洲消防署 (82)0247



ツキノワグマ
出没注意情報を発令！



今秋は、クマの主要なエサとなる果実の不足が予想されることから、石川県では「ツキノワグマの出没注意情報」を発令しました。

▽被害防除対策 ①クマの誘引物を除去する(不要な力キやワリなどの果実は早めに摘み取る・ハチの巣を除去する・ペットフードや生ごみを放置しないなど) ②集落に隣接する草むらの刈り払いをする(クマはヤブや草の茂みに隠れて移動する) ③クマが活発になる時間帯(早朝・夕方・夜間)は、山林付近での運動を控える ④山林に入る場合は、対策を行う(2人以上で行動・人の存在を気がつかせるために鈴やラジオを鳴らす、自動車から降りる際にクラクションを鳴らすなど) ⑤もし、クマと出会ったら、大声を出さずクマの動きに注意しながらゆっくりと後退する

■珠洲市獣害対策室

☎(82)7767

■石川県生活環境部自然環境課 ☎076(225)1477

原則禁止されています
「能登空港周辺でのドローンなどの飛行」



空港周辺では、無人航空機(ドローン・ラジコン機など)の飛行は、原則禁止されています。

飛行させたい場合は、あらかじめ、国土交通大臣の許可が必要です。

詳しくは、国土交通省ホームページの「無人航空機(ドローン・ラジコン機など)の飛行ルール」をご覧ください。

《飛行禁止区域について》
■能登空港管理事務所

☎0768(26)2100

《許可申請方法などについて》
■国土交通省 無人航空機ヘルプデスク

☎03(6636)9613
※受付時間は、いずれも平日9時～17時(土・日・祝日を除く)

年末調整説明会を
中止します

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、年末調整説明会の開催を中止します。

年末調整に関する各種情報については、国税庁のホームページをご覧ください。

【国税庁ホームページ】

<https://www.nta.go.jp>

■輪島税務署

☎0767(22)2241

河川でのサケ捕獲は
禁止されています

河川でサケを無許可で捕獲することは、水産資源保護法で禁止されています。この法律に違反すると1年以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられます。

詳しくは左記まで。

■産業振興課農林水産振興係

☎(82)7766

講座・教室

介護予防のための
足もみ健康教室を開催



いきいきとした毎日を過ごすため、健康体操・フットケアに参加して「元氣貯筋」しませんか。

▽対象 介護保険サービス(デイサービスやホームヘルプサービスなど)を受けていない65歳以上の人

▽日時・場所

●10月14日(水)10時

▽持ち物 マスク、タオル、飲み物

※参加を希望される人は開催日の5日前までに左記まで申し込みください。

※新型コロナウイルス対策のため、検温や手洗い・手指消毒、マスクの着用をお願いしています。当日の体温や問診によっては参加を控えていただく場合があります。

■福祉課地域包括ケア推進室 ☎(82)7746

STOP!
虐待

- 身体的虐待 暴力で傷つける、戸外へ締め出す、部屋に閉じ込める、椅子に縛り付ける
- 性的虐待 性的暴力などで心身を傷つける、わいせつな言葉を発する、裸にする
- 心理的虐待 言葉や態度で心を傷つける、無視したり嫌がらせる
- 放棄・放任(ネグレクト) 身の世の世話や育児、監督保護を放棄する、病院につれていかない、学校に通わせない
- 経済的虐待 金銭の使用を制限したり、金銭を不当に使用したりする

虐待は、どこでも起こりうる身近な問題であり、虐待をしている人は「虐待している」という認識がない場合があります。また、虐待を受けている子ども、障がい者、高齢者自身も虐待だと認識できず、被害を訴えることができない場合があります。

虐待を発見した人には通報の義務があり、早期発見が状況の悪化を防ぎます。「もしかして!」と思ったら、下記の相談窓口へ連絡してください。

- 障がい者の虐待に関すること 福祉課生活支援係 ☎(82)7748
- 児童の虐待に関すること 福祉課家庭児童相談室 ☎(82)7799
- 高齢者の虐待に関すること 福祉課地域包括ケア推進室 ☎(82)7746
地域包括支援センター長寿園 ☎(84)2330

第47回 珠洲市俳句大会

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作品募集のみとなります。美しい自然に囲まれた私たちの故郷や人々の暮らしを俳句で表現してみませんか。

■俳句 当季雑詠3句1組(1人2組以内)

■応募 1組ごとに住所・氏名・電話番号を明記し、はがきで右記へ応募してください

■参加料 無料

■締切 11月12日(木)必着

■作品集 応募された方に無料で配布(小学生の部、中学生の部については、大会後に学校へ1部ずつ無料配布します)

■表彰 一般の部、小学生の部、中学生の部ごとに、1～3位・佳作若干

※小学生の部、中学生の部の応募は1人3句以内

※小学生、中学生の作品は各学校で取りまとめて所定の応募用紙で応募してください

■応募・問い合わせ

〒927-1295
教育委員会事務局生涯学習係
珠洲市俳句大会係 ☎(82)7826

今月の納期

市・県民税 第3期
固定資産税 第3期
後期高齢者医療保険料 第7期
納期 11月2日(月)

講座・教室

珠洲焼の「中血作り」

陶芸センターでは、珠洲焼体験企画「中血作り」の参加者を募集しています。

▽日時 10月18日(日) 9時～12時

▽場所 陶芸センター

▽参加費 1人1,500円

▽申し込み期間 10月1日(木)～17日(土)

▽その他 ●汚れてもいい服装またはエプロンを着用し、手拭きタオルを持ってくる。●マスクの着用をお願いします。また、参加者同士の距離を空けるため、定員は15人程度としています。

■陶芸センター

☎(82)3221

相談

10月1日～7日は「公証週間」

不動産売買など重要な取引を引きせたり、遺言を残したりするときは、公証制度を利用してください。公正証書は

紛争を未然に防止する機能があり、内容によっては判決と同じように強制執行できる力が認められています。

【無料公証相談所を開設】

▽日時 10月1日(木)～2日(金)、5日(月)～7日(水) 9時～17時

▽場所 七尾公証役場(七尾市) 詳しくは左記まで。

■七尾公証役場

☎0767(52)6508

行政書士無料相談会を開催します

新型コロナウイルス感染症に関連する各種支援金、相続遺言、在留資格、契約、離婚協議書の作成、農地転用ほか各種許可申請の手続きなどさまざまな相談についてお答えします。

【電話による無料相談】

▽日時 10月2日(金)～4日(日) 10時～16時

▽臨時・相談専用ダイヤル ☎076(268)9110

【面談による無料相談会】

▽日時 10月4日(日) 10時～16時

▽場所 ショッピングセンターファミ(輪島市)

※新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し開催します。

詳しくは左記まで。

■石川県行政書士会 ☎076(268)9555

行政相談週間 10月19日～25日

総務省では、みなさんの行政に対する苦情や意見、要望などを受け付ける行政相談を実施しています。公正・中立な立場から問題の解決を図り、行政運営の改善に役立てます。お気軽にご相談ください。



▽市行政相談委員への相談 詳細は、くらしのガイドの身近な相談欄をご覧ください。

▽行政苦情110番 総務省行政相談センター きくみ石川 ☎0570(090)110まで。受付は平日8時30分から17時30分。 ※それ以外は留守番電話で受付

付 総務省石川行政評価事務所 ☎076(222)5231

司法書士月イチ 休日電話相談会

新型コロナウイルス感染拡大を受け、新たな定例相談会を開始します。

▽日時 10月11日(日) 13時～

のと里山空港 10月のイベント

【のっぴーグラスづくり】

10月は「アマビエののっぴー」と12種類の絵柄

▽日時 11日(日) 10時～12時、13時～15時

▽場所 のと里山空港 4階

▽参加費 無料 ※限定50個

小学生以下優先

▽申し込み 左記まで、電話にて申し込みください。

※新型コロナウイルス対策のため、人数制限があります。

▽その他 マスクを着用してご参加ください。また、検温を実施します。

発熱のある方や体調不良の方は参加をお断りします。ご了承ください。

【おらが故郷 お国自慢】 大河流寛椿会による日本舞踊

▽日時 25日(日) 14時～

▽場所 のと里山空港

▽協力 能登町

▽その他 来場前に各自検温をしてください。マスクを着用してご来場ください。

■奥能登総合事務所企画振興課

☎0768(26)2303

「受動喫煙防止ステッカー」配布しています

受動喫煙防止対策のため、事業所を対象にステッカーを配布しています。申込書は下記または市ホームページからダウンロードできます。

■健康増進センター ☎(82)7742



のと里山空港「空の日」フェスタ中止します

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の「空の日」フェスタは中止いたします。

■奥能登総合事務所企画振興課

☎0768(26)2303

火災に注意！消毒用アルコール

新型コロナウイルス感染症対策で、消毒用アルコールを使用する機会が増えています。アルコールは引火しやすく、また、発生する可燃性蒸気は低いところにたまりやすい性質を持っています。火災予防上、下記の事項に注意し、安全に取り扱ってください。



1 火気の近くで使用しない



2 詰め替える場合は漏れ・あふれ・飛散に注意

※「火気厳禁」など、注意事項の記載も忘れずに



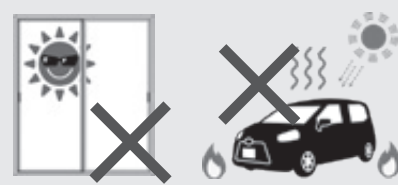
3 換気を十分に行う



4 容器を落下させない、衝撃を与えない



5 設置・保管の際は、直射日光が当たる場所や高温になる場所は避ける



問い合わせ ■珠洲消防署 ☎(82)0247

EnjoyNoto 訪々能登 奥能登イベント情報

能登町



●「鉢伏山エコツアー『竹取物語』」 10月24日(土) 10時～14時

■内容 ぶな林での下草刈りと森林浴。癒しの森で心身ともにリフレッシュしませんか？(体験料1,000円、昼食代込み)

■ぶなの森能登事務所 ☎0768(76)0600

■能登町観光協会 ☎0768(62)8526

農林水産省登録で「安全・安心」

バイオマス 肥 料



為五郎

珠洲市浄化センターでは、「為五郎」を無料でお渡ししています。1袋15キロ入りで、成分分析を行い安全性を確認しています。

1回に30袋以上注文される人には無料で配達も行います。また、ご近所でもとめての注文も可能です。ご注文は下記までご連絡ください。(受付時間は平日8時30分～17時15分)

■環境建設課上下水道係 ☎(82)7786



珠洲市民図書館

開館時間 9時～18時30分 休館日 月曜日・祝日・年末年始
 ☎(82)3377 Fax (82)0675



読み聞かせボランティアによる 「おはなし会」

■日時 10月3日(土) 10時30分～
 ■読み手 「どんぐりの会」のみなさん



「ささやかな朗読会」

小説や詩を耳で楽しむ屋下がりの朗読会。「静かに読書」とは一味違う、本の楽しみ方を体感しませんか？

■日時 10月3日(土) 14時～



えほんとかみしばいの よみきかせ

幼児から就学前のお子さんにおすすめ！ 参加したお子さんには、カードにスタンプを押します。集めるといいことがあるかも！

■日時 10月10日(土) 14時～
 ■テーマ 「あきになったら」



英語の絵本読み聞かせ 「hocus pocus!」

幼児から小学生向けの英語の絵本読み聞かせ「hocus pocus!」(ホーカスポーカス！)。

■日時 10月31日(土) 14時～
 ■テーマ 「ハロウィン」



上映会「シアター図書館」

土曜日は子ども向け、日曜日は大人向けを上映します。時間は、それぞれ11時～16時まで連続上映しています。

■子ども向け 10月24日(土)
 ■内容 「忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロントNEXT 土星の段」(50分) …乱太郎・きり丸・しんべエと、宇宙の大冒険に出発だ！

■大人向け 10月25日(日)
 ■内容 「君に届け」(128分) …暗く、クラスで浮いている爽子は、人気者の風早くんに憧れていて…

赤ちゃんが
うまれました



(赤ちゃん) (性別) (両親) (住所)
 南 渚 (女) 誠・雅絵 馬縹町

(8月24日～9月23日受付分・敬称略)



の動き

(8月31日現在)

8月の動き

世帯数	6,095世帯	前月比 (－1)	転入	14人
人口	13,814人	(－30)	転出	26人
男性	6,368人	(－16)	出生	2人
女性	7,446人	(－14)	死亡	20人

(住民基本台帳人口)

ご厚志ありがとうございます
 9月16日 受付分まで (敬称略)

■自走式芝刈機(飯田公民館) 飯田町内会連合会



教科書展示会を開催します

令和3～6年度に小学校で使用する教科書を展示します

■日時 10月6日(火)～30日(金) 9時～18時30分
 ※月曜日を除く

■場所 珠洲市民図書館
 ■教育委員会事務局 ☎(82)7816

日本語教室(後期) 開催します！

■日にち 10月11日(日)、10月25日(日)、11月8日(日)、11月22日(日)、12月13日(日)

■時間 14時～15時30分
 ■場所 飯田公民館
 ■内容 日常会話など
 ■参加費 100円／1回

申し込み、問い合わせは下記まで

■観光交流課交流促進係 ☎(82)7776



金沢大学 能登学舎の窓から

小学校でSDGsについて 学んでいます

珠洲市が2018年6月に「SDGs未来都市」に認定されてから2年が経ちました。「広報すず」でもいろいろな場面で取り上げられてきたこの「SDGs」という言葉、少しずつ耳慣れた言葉になってきたでしょうか。

「SDGs:持続可能な(Sustainable)開発(Development)目標(GoalS)」は、将来にわたって持続可能な暮らしをしていくために解決しなければならない経済・社会・環境などの課題を、17の目標(ゴール)として整理して、2030年までに達成しよう！と、国連サミットで世界の国々が約束したものです。この目標を達成するためには、国や自治体だけでなく、民間企業や市民のみなさんすべての人たちが少しずつ力を合わせる必要があります。

●市内の小学生がSDGsを学んでいます

いま、市内の小学校で、SDGsについて学び、考える授業が行われているのをご存じですか？2018年10月に開設された「能登SDGsラボ」では子どもに向けたSDGs絵本の開発とSDGsについて学ぶ機会を提供するプロジェクトを進めています。今年度、市内の小学校の先生と能登SDGsラボが、協力しながら5・6年生の総合的な学習の時間の中でSDGsについての授業が実施されています。

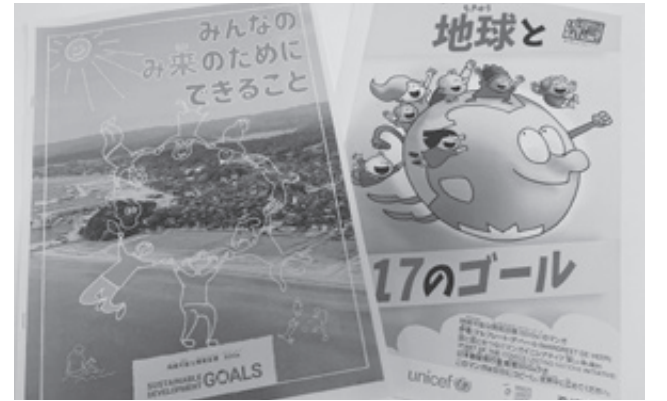
私もどのような授業が行われているのか見学させてもらったので、その様子をご紹介します。

●授業の様子

8月末、蛸島小学校の授業にお邪魔しました。この日は総合的な学習の時間で、5・6年生の9人がSDGsについて授業を受けました。蛸島小学校では、17の目標のうち特に9番「産業と技術革新の基盤をつくろう」について学んでいます。

1時間目は能登SDGsラボ連携研究員の小山明子さんが、作成した絵本や動画などを使って「SDGsとは何か」、「ひとりひとりの協力が必要なこと」などを解説されました。児童からはすぐに取り組めることとして、「ゴミを見つけたら拾う」「水を無駄遣いしない」などのアイデアが挙がりました。

2時間目は、石川県小型いか釣協会事務局長の前野美弥次さんが、漁業の技術革新の歴史についてお話されま



能登SDGsラボが作成した子供向けのSDGs教材。同ラボのWebサイトからダウンロードできます。

した。「昔は木造で蛸島にも造船所があったが、今はガラス繊維強化プラスチック(FRP)の船に変わった」、「GPSによって海上での位置がより正確にわかるようになった」といった漁業技術の変化や、「小さい魚は捕らない」、「漁期や禁漁区を設ける」など水産資源を持続的に利用するための取組みについて教わりました。

今後、児童は今回の授業で学んだことを基に、さらに調べ学習したうえで、SDGs達成のために自分たちができることを話し合っ、「SDGs子ども宣言」としてまとめるそうです。

●SDGsをより身近に

今回のプロジェクトを企画した能登SDGsラボのサブコーディネータの高真由美さんは、「たくさんの方々が協力してくださり、今年度から珠洲市内の小学校9校で一斉にSDGsの学習を始めることができました。「珠洲の子どもたちのために、何か力になりたい」というみなさんの思いを感じる場面がたくさんあります。

持続可能な開発とは、今の世代(私たち)だけでなく、将来の世代も豊かに暮らせるような世界を作ることです。将来の世代のために協力してくれる大人がたくさんいることを、子どもたちに伝えることができてうれしいです。」と語っています。

私たちの身近な小さな行動でも、少しずつSDGsの目標達成につながるものがたくさんあります。より豊かな世界の未来について子どもたちと一緒に考えてみませんか。



(左) 前野美弥次さん
 (右) 小山明子さん

●岸岡智也【きしおかともや】

金沢大学先端科学・社会共創推進機構博士研究員。専門は農村計画学。マイスタープログラムのスタッフとして珠洲に移住して5年目です。



議会報告

令和2年第5回珠洲市議会9月定例会

議決・承認事項

一般会計で1億3、788万7千円を増額

市長提出の議案6件を可決、議案2件に同意、報告1件を承認

可決された市長提出議案

予算

■一般会計

1億3、788万7千円を増額し、累計で127億5、823万円になりました。主なものについては下記をご覧ください。

■介護保険特別会計

3、049万4千円を増額し、累計で28億3、725万6千円になりました。

■病院事業会計

1、336万7千円を増額し、累計で46億9、081万8千円になりました。

■水道事業会計

1、100万円を増額し、累計で10億6、461万7千円になりました。

■下水道事業特別会計

国庫補助金を減額し、企業債を同額、増額するため、総額に変更はありません。

条例

■珠洲市手数料条例の一部を改正する条例について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、個人番号の通知カードが廃止されたため、再交付手数料の規定を削除しました。

同意された市長提出議案

■珠洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

同委員として引き続き、藤野裕之さん（飯田町）を選任することとしました。

■珠洲市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

新たに赤坂敏昭さん（三崎町）を任命することとしました。

承認された市長提出報告

予算

■専決処分の報告について（令和2年度一般会計補正予算）

プレミアム付き共通商品券事業として、7月13日付で1、000万円を増額しました。

決算審査 特別委員会を設置

令和元年度の決算を審査する委員会を設けました。

◎上野良夫、○三益三千三、中板秀一郎、濱野隆三、番匠雅典

（◎は委員長・○は副委員長）

一般会計補正予算の主なもの（歳出・増額）

・奥能登国際芸術祭開催準備事業費	6,768万2千円
・誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業費	2,072万円
・令和元年度生活保護費国庫負担金の確定に伴う返還金	967万8千円
・社会資本整備総合交付金事業費	900万円
・文字情報システムの更新に係る補助金	704万円
・観光施設維持管理費	438万7千円
・珠洲焼資料館監視カメラの更新に係る費用等	408万9千円
・総合行政情報システム管理費	342万1千円

一般質問

「建設候補地として、『道の駅すずなり』横の市所有地が、よりふさわしい」 統合保育所について、泉谷市長が答弁

9月8日に行われた一般質問では、寺井秀樹、濱野隆三、菊谷正好、三益三千三、濱田隆伸、番匠雅典、中板秀一郎、川端孝の8議員が市政全般について質問しました。主な答弁は次のとおりです。

新たな一般廃棄物埋立処分場の整備については

大畠台地に建設する新たな一般廃棄物埋立処分場の整備概要については、敷地面積28、160㎡、建築面積2、764㎡で、長さ約76m、幅37m、高さ11mの立体トラス構造の鉄骨造にガルバリウム鋼板で建物を覆うクローズド型の埋立処分場となる。

ごみを埋め立てる地下貯留構造物は長さ55・1m、幅36・1m、深さ9・15mの鉄筋コンクリート造で、埋立できる容量は16、000㎡となり、年間埋立量を約750㎡と想定し、埋立期間は20年間を見込んでいます。

クローズド型の埋立処分場の特徴として、雨水や地下水の浸透を遮断するほか、ごみの飛散や騒音、臭気の拡散

の防止など、周辺環境に与える影響が極めて少ない施設となる。

特に配慮した点としては、近隣にお住まいの方や農地への影響を極力抑えるため、場内に散水した処理水を一切外部に放流せず、施設内で循環利用する方式を採用しており、現状の起伏した地形と周囲を覆う樹木を維持することで、景観の保全や周辺環境に与える影響を和らげられるものと考えています。

また、奥能登クリーンセンターの新焼却施設が令和4年度末より稼働予定となっていることから、現在、能登町と奥能登クリーン組合との3者でごみ分別の見直しに向けて検討を進めており、新たな埋立処分場へ受入れる埋立対象物を茶碗や湯呑み等の陶磁器類やガラスくずなどと、奥能登クリーンセンターでの処理

過程で生じる残渣に絞ること

で、さらなる埋立ごみの減量化を図り、20年間と想定している埋立期間の延長につなげていきたいと考えています。

現在の進捗状況については、平成28年度から令和元年度までに埋蔵文化財調査や実施設計などの各種調査を終え、本年5月から6月にかけて生活環境影響調査の縦覧を行っている。

その後、7月中旬に建築確認申請などを行い、先週の9月2日には石川県へ一般廃棄物処理施設設置届を提出したところである。

これらの手続きを踏まえ、来月以降、敷地の造成工事に取りかかる予定としている。

工事期間は4か年を計画しており、令和6年4月の供用開始に向け事業を進めていきたいと考えています。

なお、整備に係る総事業費は約18億9、500万円です。その内、今年度からの建設事業費を約17億9、800万円と見込んでいます。

また、財源については、交

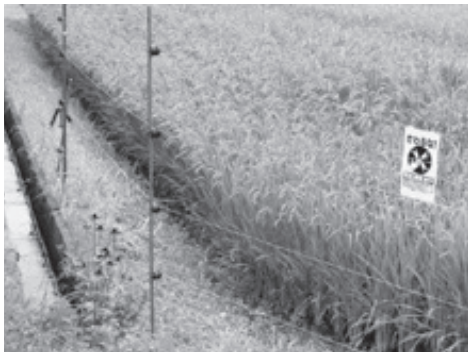
付対象事業費の3分の1を環境省の循環型社会形成推進交付金を活用し、残りの事業費は過疎債や一般財源を充当したいと考えています。

次に、現在運営している一般廃棄物埋立処分場については、平成25年3月定例会において、埋立可能容量が令和5年度には限界に達すると申し上げたが、その後、埋立対象物の見直しや減量化に取り組んだ結果、それまで年平均1、080tであった埋立量を680tまで減量することができた。

これにより、令和9年度まで受け入れることができる見込となり、現状のまま推移すると、新たな埋立処分場の供用開始までに容量を超過する心配はないが、災害などに備えるため新たな埋立処分場の建設を着実に進めていきたいと考えています。

なお、新たな一般廃棄物埋立処分場の供用が開始された後の現在の埋立処分場については、一般の受け入れを終了し、残りの限られた容量を災





害ごみの受け入れなどに有効活用したいと考えており、また、水処理施設などの施設管理も必要であるので、引き続き適切に管理していきたいと考えている。

また、電気柵の更新については、バッテリーの寿命が8年程度とされており、今後、国の交付金を活用しながら、計画的な更新を実施していきたいと考えている。

今後も、地区単位で設置される電気柵の支援や、個人で

程度のペースで捕獲されている。

捕獲隊員の近年の推移については、平成30年度82名、令和元年度81名、令和2年度91名と若干ではあるが増加している。

次に、イノシシの被害を防止するため、国の交付金を活用し地区単位で設置された電気柵は、平成23年度から今年度までで計54地区、総延長は約201kmとなっている。これは市内の経営耕地面積約1,207haのうち、約492haに設置されており、設置率では約40%となっている。

ここ数年の設置状況については、平成30年度は7地区38km、令和元年度は3地区18・3km、今年度は、新たに4地区28・5km設置されている。市内の各地区において電気柵の設置が進んでおり、特に地区による差は生じていないと認識している。

また、電気柵の更新については、バッテリーの寿命が8年程度とされており、今後、国の交付金を活用しながら、計画的な更新を実施していきたいと考えている。

今後、地区単位で設置される電気柵の支援や、個人で



▲珠洲市まちづくり総合指針などは、市ホームページに掲載しています

長期計画グランドデザイン の作成については

本市では、平成27年度におおむね10年間に取り組むべき重点課題や事業メニューを掲げた本市の基本構想となる「第5次珠洲市総合計画」に代わる新たな計画として、「珠洲市まちづくり総合指針」を策定した。

また、同時期に「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、国の総合戦略、珠洲市まちづくり総合指針、珠洲市人口ビジョンを踏まえた本市の「まち・ひと・しごと創生」に向けた基本目標、基本施策を掲げた「珠洲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しており、総合指針、総合戦略ともに計画期間を5年間としている。

この人口ビジョンの実現を目指すため、本市の目指すべき方向性を明らかにし、中長期的な施政のあり方を指針として示したものが「珠洲市まちづくり総合指針」であり、人口ビジョンと総合指針を達成するため、今後5年間における具体的な施策、具体的な事業を「珠洲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において位置付けている。

20年先、40年先の長期を見据えたグランドデザインの策定については、特に、東日本大震災が発生した平成23年以降、日本人の価値観に大きな変化が生じ、大都市から地方への動きに変化が生まれてきたことや、IT技術の進展や新型コロナウイルス感染症の拡大によって、これまでの生活様式や文化、人の動きやシステムが大きく変わろうとしていることから、人口ビジョンを踏まえさまざまな社会資本や関係の仕組みなどを長期的に予測し、構想することは、難しい時代になってきていると感じている。

したがって、人口減少対策や持続可能な社会づくりなど本市の長期的な施策目標については明確にしたうえで、時

代の変化や流れに的確かつ迅速に対応していくことが、最も重要であると考えている。こうしたことから、本市では、基本的な市政方針や主要な施策を掲げている総合指針並びに総合戦略については、5年に1度見直すこととしている。

また、平成27年度より2年ごとに実施している「幸福度調査」において、各施策の重要度や満足度について、市民のみなさまから評価をいただいております。その結果を総合指針や総合戦略の改訂の際に反映させている。

毎年各課室においては、向こう3か年程度の詳細な事業計画を策定しており、その時々々の情勢を勘案し、計画的な実施や見直しなどを行っている。

保育所の統合についても、今後の保育所規模の適正化を目指し、これまでも庁内において、どの保育所を統合すべきか、どの保育所を増改築するのか、または新築が必要なのかなどについて慎重に検討を重ねてきた。

本市では、ここ数年、保育士および調理師の確保が極めて厳しい状況になっているこ



整備事業の制度が緩和され、5ha未満の圃場整備が実施できるようになり、地域の実情に合わせた、小規模な圃場整備に取り組むことが可能となった。

今後も、これらの事業を含め、珠洲市土地改良区と連携し、持続可能な農業を目指し、基盤整備事業を推進していきたいと考えている。

次に、「えびす南瓜」についてであるが、シーズンを通して高値で取引され、今季の販売額は約1億2千万円となったところである。

生産者数については、10年前の平成22年度と今年度を比較すると、211名から133名と減少しており、作付面積についても、4.68

と、また、現在使用している保育施設や設備についても、老朽化が著しく、近い将来、大規模な改修が必要となる状況であることなどを勘案し、なるべく早期に事業をスタートし、調査設計業務などと同時に関係のみなさまの意見を伺いながら、できるだけ早い段階で現在の状況を打開したいとの思いから、新たな保育所を整備するという結論に至ったところである。

本市の最大の課題は、人口減少対策であり、全ての施策を通じて人口減少に歯止めをかけ、市民のみなさまが安心して暮らせるように、その時々々の情勢変化に適応した取り組みを実施していくことが何よりも重要である。

そのためには、本市の情勢をはじめ、国・県の動向を注視しつつ、より実効性の高い計画を策定する必要があると考えている。

珠洲市の農業については

はじめに、イノシシの捕獲頭数についてであるが、平成30年度は1,622頭、令和元年度は968頭、今年度は7月末日現在で412頭となっており、平成30年度と同



haから41・2 haと減少しているが、1人当たりの作付面積は、約1・4倍と増加している。また、「えびす南瓜」に限らず、農地の拡大に関して意欲のある生産者は、「いしかわ農業総合支援機構」を通して、農地の貸し借りを円滑に行っていると認識している。「ブロッコリー」については、昨年度末、「JAすずし」が国の「産地パワーアップ事業」を活用し、ブロッコリーを効率的・安定的に出荷するため、選別・出荷ラインの集約や製氷能力を増強されたところである。

これにより、今年春の出荷では、出荷作業時間が短縮され、大幅な出荷量の増加が可能になるなど、その効果が現れてきており、今後の販売額の増加が期待できると考えている。

「ブロッコリー」の販売額については、春と秋を合わせて平成29年度5、452万円、平成30年度4、628万円、令和元年度5、585万円となっており、生産者数は、平成29年度118名、平成30年度98名、令和元年度102名となっている。

「JAすずし」によると、

「ブロッコリー」は、年々市場の需要が高まっていることから、今後の目標として、令和3年度までに生産者を110人まで増やす計画であり、作付面積も24 haまで拡大し、販売額をさらに増加させたいとのことである。

「えびす南瓜」や「ブロッコリー」は、本市の産地戦略作物として「珠洲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げており、ブランド力の向上と販路拡大に努めることとしている。

第1期総合戦略においては、産地戦略作物の令和元年度における目標出荷額2億3千万円に対し、実績が2億6千4百万円となり、目標を達成している。

さらに、第2期総合戦略においても、令和6年度までに出荷額を2億7千万円とする目標を掲げている。

珠洲市の稼ぐ力である観光業が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて落ち込む中、「えびす南瓜」が1億円を超える外貨を稼ぐなど、農業も本市の稼ぐ力としての重要な産業であることを改めて認識している。

本市の農業の発展に向けて、

いきたいと考えている。

次に「食のプロジェクト」についてであるが、古くから受け継がれてきた伝統行事や四季折々の食材を活かした珠洲の生活文化や郷土料理に焦点を当て、食文化を通じて珠洲の潜在力や秘められた魅力を発信することを目的としている。

旬の食材や地域行事にまつわる料理などの食文化や豊かな里山里海で採れる食材の調査、奥能登珠洲の食文化を支え継承する人材育成についても継続的に実施していく予定としている。

当面は、来年開催予定の第2回芸術祭の会期中に提供可能な食文化に関するサービスを取りまとめ、ツアーや食談義、セミナーなど具体的な実践に向け、今年度から取り組んでいきたいと考えている。

奥能登国際芸術祭は、来年に延期した予定会期についても、9月から10月としており、いわゆる本市の秋祭りの時期に開催することとしている。

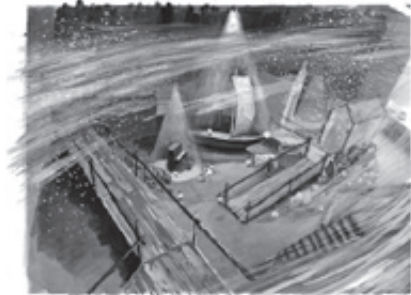
前回芸術祭では、秋祭りの際に行われるヨバレ料理をイメージした「珠洲まつり御膳」を各飲食施設において提供い

石川県や「JAすずし」と連携して、農地の多面的機能の維持、営農活動への支援を通して、主力作物のお米はもとより、「えびす南瓜」や「ブロッコリー」をはじめ、「大納言小豆」、「山菜」などの産地戦略作物のブランド化をより一層推進し、耕作放棄地の抑制や農業所得の向上に取り組みとともに、農業を通じた移住定住に結びつけていきたいと考えている。

奥能登国際芸術祭については

はじめに、1年間延期となったことによるメリットとデメリットについて、各作家にとっては、芸術祭参加スケジュールの1年延期や渡航制限に伴う打合せ、作品制作作業の変更など、当初想定していなかった経費が今後発生することや、各作家の動きに連動して関係機関との調整を行うスタッフの打合せ、移動回数の増加によって追加費用が発生することが見込まれることなどがデメリットとして挙げられる。

一方、メリットとしては、現地での調査や作品プランについての意見交換など、作家



▲大蔵ざらえプロジェクト、作品イメージ

ただき、好評を得たところである。

現段階では、次回芸術祭についても、関係施設の協力が得られれば、本市の食文化としてのまつり御膳を提供していきたいと考えている。

加えて、本市の食材にこだわり、一昨年から開発に取り組んできた「スズ弁」についても、さまざまなバリエーションを設けながら、来年の会期中に十分な提供が可能となるよう、準備していきたいと考えている。

また、食プロジェクトとしては、単に地元食材を使った料理の提供にとどまらず、四季折々の里山里海の食材の特徴や、伝統行事、地域行事とのつながりなど、まさしく「食文化」としての提供を、さまざまなイベントなどを通して

と地域のみなさまとの交流の機会を増やすことができることから、より地域に密着した魅力ある作品を地域のみなさまとともに制作いただけるものと考えている。

また、この期間に作品会場を案内いただくガイドの養成や海外からの来場者の対応をいただくサポーター体制の確立に向けても、十分な期間が確保できることから、会期の延期がプラスに作用していくと考えている。

来年の奥能登国際芸術祭の会期中に、「越後妻有アートトリエンナーレ2021・大地の芸術祭」、「北アルプス国際芸術祭2020-2021」も開催されることから、来場者の分散が懸念されるころではあるが、見方を変えれば同時期に開催される他の芸術祭と連携することで、芸術祭そのものに関心を持つ多くの方に、奥能登国際芸術祭の特徴や魅力の発信が可能になるなど、同時期の開催をプラス要素と捉え、他芸術祭との相乗効果による来場者の増加に向けて取り組んでいきたいと考えている。

次に、常設作品の公開状況についてであるが、新型コロナ

行うこととしている。

さらに、食文化の調査結果や料理レシビ、珠洲焼などの食器についても、WEB上や冊子などさまざまな形で来場者のみなさまに提供できるよう、今年度から準備を進めていきたいと考えている。

統合保育所について

■建設予定地について

保育所の統合については、7月6日から16日までの間、市内7保育所において、保護者のみなさまとの意見交換会を開催したところ、建設候補地としていた飯田高等学校下の都市公園「ゆとりーとパーク」については、現状においても登下校の時間帯は、路線バスに加え、保護者による送り迎えによって交通量が多く、そのうえ、さらに保育所の児童の送迎が加わることになれば、交通安全の面で不安を感じるとの意見が多く寄せられた。

このことを踏まえ、改めて検討を重ねてきたが、「道の駅すずなり」横の市の所有地について、上戸、飯田、若山、正院、蛸島のいずれの地域からもアクセスしやすく、野々



▲サポーターによる民具の拭き上げ作業

ナウイルス感染症の拡大により、本年4月以降予定されていたバスツアーによる常設作品の鑑賞は、全てキャンセルとなった。

しかしながら、去る9月5日には、テレビ金沢主催のバスツアー客に、作品を鑑賞いただいたところであり、来年3月まで、月に平均10〜15本のバスツアーの予約をいただいているところである。

次に「大蔵ざらえプロジェクト」の進捗状況についてであるが、作品会場となる旧西部小学校体育館の改修工事については、今年度中の完成を予定しており、現在、アーティストの意向をお聞きしながら、実施設計を進めているところである。

民具などの収集活動についても、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、事務局職員が対応できる範囲で運び出しを行っており、8月20日現在で、445点の民具をお寄せいただいたところである。

今後は、大型の民具または民具が多数あるお宅については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、サポーターのみなさまにご協力いただき、収集活動を進めて



▲道の駅すずなり横の市所有地

江総合公園や健民体育館、市営陸上競技場、珠洲市民図書館、珠洲市総合病院などが近くにあることから、隣接する土地の所有者から取得に係る同意が得られ、必要となる面積を確保できるようであれば、建設候補地としてよりふさわしいのではないかとという結論に至ったところである。

■飯田保育所周辺での建設、「道の駅すずなり」横の市所有地の活用について

現在、飯田保育所が立地している場所については、土砂災害警戒区域内であり、敷地内で増改築工事を行う場合には大規模な土留工が必要となることや、飯田保育所までのアクセス道路の幅員が狭いことから、大規模な拡幅工が必要となる。

また、児童を受け入れながら敷地周辺で工事をする場合は、騒音などにより保育環境への影響が大きくなることが予想されることから、飯田保育所に通う児童を他の保育所に振り分けて受け入れる必要があるが、すべての児童を受け入れることは定員のにも大変難しい状況であり、安定的な保育サービスを継続するた

めには、飯田保育所周辺での増改築工事は困難であると判断したところである。

なお、「道の駅すずなり」横の市の所有地について、令和元年9月定例会でお答えしたとおり、「道の駅すずなり」での食事提供については、施設の増築が必要となることから、容易ではないと考える。

来年度に「奥能登国際芸術祭」を控えており、飲食の提供が課題の1つとなっているが、施設の指定管理者である「NPO法人能登すずなり」では、珠洲の暮らしや文化を味わっていただけるお弁当「スズ弁」の開発をはじめ、市内の飲食店が多数参加するお弁当デイクアウトイベントも実施されており、こうした取り組みをさらに加速していただければと考えている。

また、「道の駅すずなり」は、観光案内の拠点でもあることから、市内の飲食店をさまざまな形で紹介いただくことにより、地域の活性化につなげていただきたいと考えている。

新型コロナウイルス感染症対策について

■県の取組促進と感染予防対策について

められる場合は当院に入院していただくこととなり、その中でも新型コロナウイルス感染が疑われる患者については、一般病棟とは別の、感染防止措置がとられた病棟に入院していただくこととしており、その病床の確保状況については、感染拡大時には最大5床を確保できる体制としている。

珠洲市総合病院での発熱者

外来の対応については、事前の電話連絡をお願いしており、受診される場合には、他の患者と濃厚接触にならないよう間隔を開けて待っていただくなど配慮するとともに、医療従事者はゴーグルや手袋、エプロンなど個人防護具を着用するなど必要な感染予防対策をとったうえで診察にあたっている。

また、感染が強く疑われる方については、発熱者外来とは入口や動線を分けた別の診察室で、診察や必要となる検査などを行っており、医療従事者については、より厳重な防護服などを着用したうえで診察にあたっている。

なお、今後、陽性患者が発生した場合には、保健所などの指示に従い、迅速に対応することにより、院内感染防止

店舗や施設などにおいて、感染予防対策に取り組んでいることを事業者自らが宣言する「石川県新型コロナウイルス対策組宣言」については、石川県と経済団体で行っており、統一したデザインの宣言書とステッカーにより、感染予防対策に取り組む機運を高めるとともに、来訪される方が安心して利用できる環境づくりを進める取り組みとなっている。

9月3日現在、約1、600の店舗や施設などが宣言登録しており、珠洲市内の事業者については、21事業者が登録している状況となっている。

現行の新型インフルエンザ等対策特別措置法においては、珠洲市には感染予防対策に関する取り組みを行政指導する権限は一切ないが、今後の国の「GO TOトラベル」での地域共通クーポンや、「GO TOイート」に参加する上で、「石川県新型コロナウイルス対策取組宣言」をすることが重要であると考えられることから、本市の地域経済を守るためにも引き続き、珠洲商工会議所と連携して、「石川県新型コロナウイルス対策取組宣言」の周知を図っていきたいと考えている。

■検査体制および自費検査の対応

6月16日に国から発出された通知で「新型コロナウイルス抗原検査について、発症2日目から9日目までに実施した検査の結果を確定診断とすることが可能。」との方針が示された。

これを受けて、珠洲市総合病院では、7月2日の感染対策委員会において協議を行ったうえで、これまでのPCR検査に加えて、肺炎症状がある患者さんの入院時など医師が必要と判断した場合には、新型コロナウイルス抗原検査を実施している。

発熱者外来の受診者数については、3月2日の開設から8月末日までに延べ453人の方が受診されている。

PCR検査および抗原検査実施数については、県では地域や医療機関ごとの件数を公表していないことから、非公表とさせていただくが、現在までのところ、珠洲市総合病院で依頼したPCR検査の結果についてはすべて陰性であり、これまでに本市において陽性が確認された方は一人もいない。

に最大限の努力を行っていきたいと考えている。

現在、珠洲市総合病院では診察や必要な検査を行ったうえで、新型コロナウイルスの感染が疑われる場合には、行政機関または民間検査機関にPCR検査を依頼しているが、今後、珠洲市総合病院で独自に検査ができるようPCR検査機器の導入を検討していきたいと考えている。

市内で検体採取できる医療機関の数については、県において非公表としていることから把握していない。

PCR検査などに係る費用負担については、医師が必要と判断して実施する検査などに対しては陽性・陰性にかかわらず、患者の負担はない。

■インフルエンザ予防接種について

インフルエンザ予防接種費用助成事業については、「65歳以上の方」や、「60歳以上65歳未満の心臓・腎臓もしくは呼吸器機能などに障害のある厚生労働省令の定めに該当する方」、また、「1歳から今年度満18歳になる方」を対象に実施しており、今年度については、期間を例年より前倒



また、珠洲市総合病院でのPCR検査および抗原検査については、帰国者・接触者相談センターからの依頼および医師が必要と判断した場合に実施することとしており、自由診療による検査は受け付けないこととしている。

■新型コロナウイルス感染症対策

また、珠洲市総合病院でのPCR検査および抗原検査については、帰国者・接触者相談センターからの依頼および医師が必要と判断した場合に実施することとしており、自由診療による検査は受け付けないこととしている。

新型コロナウイルス感染症

を疑う症状が出た場合の行動については、まずは、県が設置している「帰国者・接触者相談センター（保健所）」もしくは医療機関に電話で相談いただければ、症状や接触歴などを確認させていただいたうえで、受診方法などを説明しているもので、発熱などの症状があつて自分が感染したのではないかと不安を感じられた場合は、遠慮なく電話で相談いただきたいと考えている。

次に、珠洲市総合病院から行政機関または民間検査機関に依頼したPCR検査の本人への結果報告については、主治医から直接本人に対し伝えており、検査から報告までには1日から2日を要している。

また、発熱者外来での診断により、肺炎などの症状が認



▲インフルエンザ予防接種の助成については、本紙4ページをご覧ください

しし、10月15日から12月28日まで、市内や近隣市町の医療機関を中心に実施することとしている。

また、個人負担については、これまで1人1回1、200円としていたが、今年度については、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を抑制することを目的に、1人1回500円で接種できることとするので、市民のみなさまには、できるだけ接種していただくようお願いしたい。

なお、市民のみなさまには、引き続き、マスクの着用や手洗い、人との距離を保つことに努めていただくとともに、密閉、密集、密接のいわゆる3密を避けて行動していただくなど、感染防止に向けた取り組みを継続していただくよう、重ねてお願い申し上げます。



1名の掲載がありました！



・個人情報保護の観点から web 掲載は控えています



・実際の紙面に掲載し、市内全戸配付していますので、みなさんも今しかないお子さんの姿を掲載してみませんか。下記の注意事項をご確認のうえ、お申込ください。



このコーナーでは市内に住む小学校入学前のお子さんの写真を募集しています。メールにて下記事項を記載し、ご応募ください。

- ①お子さんの氏名(ふりがな) ②誕生日 ③性別
④住所 ⑤電話番号 ⑥40字以内のコメント
⑦撮影希望について

※11月号には、10月7日(水)までにご応募ください ※現像写真の場合、写真の返却はできません ※応募多数の場合は掲載が次の号になることがあります



《メールでの申し込み》

✉ it@city.suzu.lg.jp

《郵送での申し込み》

〒927-1295 珠洲市役所総務課情報統計係
☎(82)7715

